

とっどりの元気づくりをすすめる とっとり県民活動活性化 センターつうしん



第42号
2025.3.11
発行

SDGs学びあいミーティング米子『SDGsをかけ算の視点で考え直す』



令和7年2月2日(日)、米子コンベンションセンターにて、「SDGs学びあいミーティング米子『SDGsをかけ算の視点で考え直す』」を開催しました。

当日は認定NPO法人さいたまユースサポートネット代表理事の青砥恭さんによる講演「分断と孤立化を超えてローカル・コモンズをめざす地域のプラットフォーム形成にむけて」の他、<深掘りする>と<広げる>の2つのテーマに合わせて、県内外で活動する6名の方にご登壇いただき、各々の取組についてご紹介いただきました。(参加者37名(会場14名、オンライン23名))

対話(1)「子ども×文化×地域」取組を<深掘り>する

登壇者

- ・大堀貴士さん(認定NPO法人ハーモニカレッジ理事長)
- ・渡辺万里子さん(NPO法人子ども未来ネットワーク理事長)
- ・大下志穂さん(こっちの大山研究所代表)

聞き手:水田美世さん(子どもの人権広場)

子どもや地域、文化をテーマに活動されている方々にご登壇いただきました。

お話から、それぞれの方の活動にかける思いや信念が伝わってきました。



対話(2)視点を<広げる>

登壇者

- ・山中裕二さん(NPO法人山陰福祉の会理事長)
- ・中川玄洋さん(とっとりコミュニティ財団設立準備会)
- ・堺勇人さん((一社)環境市民プラットフォームとやま

<PECとやま>事務局長)

聞き手:毛利葉(公益財団法人とっとり県民活動活性化センター理事長)

福祉や企業との関わり、地域の資金循環や県外の事例などをお聞きし、より視点を広げてSDGsについて考えを深めました。よりよい暮らしや地域の持続性を実現するために、多様な人々を巻き込んでどう協働していくのか、を体現されている方々でした。



参加者からは、「地域で様々な取り組みをしている団体の話を聞くことができ、とても勉強になりました」「ローカル・コモンズが本日実践発表いただいたような多様な団体、取組によって構成されていくと地方がとても豊かになるというイメージを強く思う機会となりました」などの声をいただきました。

第6回ミラ・クル・とっとりプラットフォーム交流会 『災害』と向き合うということ～過去から学び、未来に活かす～



令和7年1月17日(金)、第6回交流会をとりぎん文化会館で開催しました。(参加者:24名/参加団体:15団体)
今回の交流会は、「災害」と「地域づくり」をテーマに、オープニングトークでは、3名の方に登壇いただき、それぞれの取り組みについて紹介していただきました。

【事例紹介】

- ①宮崎和義さん(鳥取市ボランティア・市民活動センター)
「被災地の災害ボランティアセンターについて」
- ②浅見真子さん(るりゆうーる)
「阪神淡路大震災の経験から／親子防災の取り組み」
- ③中川玄洋さん(NPO法人bankup)
「日常の活動を被災地支援に活かす(お金、物資、情報、ネットワーク)」



続いて、モデレーターをとっとり震災支援連絡協議会の佐藤淳子さんをお願いし、事例紹介いただいた3名の皆さんをパネリストとしてパネルディスカッションを行いました。

参加者からは、「いろいろな人と災害について改めて考えることができ、新しい気づきがありました」「難しすぎず、話しやすい交流会でした」などの声をいただきました。

第7回ミラ・クル・とっとりプラットフォーム交流会 大学の先生に聞く!『若者』×『地域づくり』～若者を地域に巻き込むコツ～



令和7年2月18日(火)、第7回交流会をオンライン(ZOOM)開催しました。(参加者:21名/参加団体:16団体)
今回の交流会は、「若者」と「地域づくり」をテーマに、オープニングトークでは、鳥取大学工学部の長曾我部まどか先生より『若者』×『地域づくり』～若者を地域に巻き込むコツ～と題して開催しました。

長曾我部先生からは、「学校の先生へのアプローチは効果的」「学生や若者は、お金よりも体験やその地域にしかないモノを求めていることも多い」など、若者と活動する際のポイントなどをお話いただきました。

その後、2つのグループに分かれて交流しました。

【交流会のテーマ】

- 若者とどんな活動をしたことがあるか
- 若者との活動での課題や悩み
- 長曾我部先生に聞きたいこと・質問



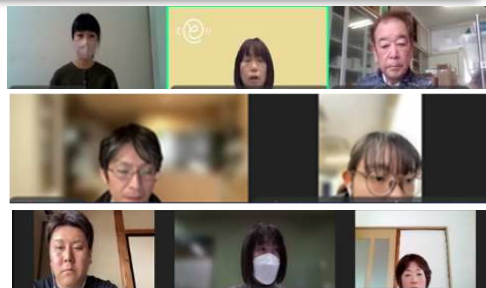
参加者からは、「学生の地域へのインターンシップ制度の仕組みを作りたい」「多様なバックグラウンドを持った方々と交流ができて有意義でした」「様々な視点で意見を交わすことができ、自分の中の視野が広がったように感じます」などの声をいただきました。

地域づくり団体等の会計初心者向け 「初めての人でもきっとわかる会計」

令和7年2月13日(木)、2月17日(月)、「初めての人でもきっとわかる会計」(全5回)をオンラインで開催しました。

2月13日の第1回～第3回は、お金と領収書等の管理や各出納帳の作成について、2月17日の第4回、第5回は、収支計算書の作成や助成金の活用・申請のポイントについて、センター職員が説明しました。

任意団体は、運営について法律などで決められたルールがありませんが、団体が活動していくための会計事務の基礎について学んでいただきました。(参加者:27名/参加団体:19団体)



次世代のNPO経営者育成支援セミナー「NPOの世代交代について考える」

令和7年2月24日(月)、「NPOの世代交代について考える」セミナーを開催しました。(参加者5名)

今回は入職後2年余りで、前理事長から理事長職を引き継いだNPO法人エヌピーオー・フュージョン長池(東京都)の田所さんから「NPOの世代交代に向けて」をテーマにご講演をいただきました。田所さんからは「世代交代も自団体だけでやるのではなく、関係者など周りの力を借りて行うという視点も必要」、「役職も役割分担の1つ。適材適所で」といったお話を伺いました。

その後、講師を交えて参加者の皆さんと意見交換を行いました。



とっとりプロボノ・プロボノワーカー育成研修会

今年度とっとりプロボノは11月からプロジェクトを開始しました。12月22日(日)に活動見学及びヒアリングを実施し、チームミーティングを重ね、1月末に中間提案、2月11日(火)に最終提案を行いました。

■支援受入団体：労働者協同組合かけはし

また、1月19日(日)に岡山NPOセンター参画推進センター所長西村ころ氏を講師に迎え、「ボランティアマネジメントの基本」をテーマとしてプロボノ研修会を行いました。ボランティアコーディネーターの役割や受け入れ準備などマネジメントの大切さをプロセスに沿って学びました。(参加者10名)



中国5県休眠預金等活用事業2021外部評価会・報告会



令和7年2月28日(金)、松江ニューアーバンホテルの「コワーキングスペースenun」(松江市)において、センターも構成団体として参加している資金分配団体・中国5県休眠預金等活用コンソーシアムの主催で「中国5県休眠預金等活用事業2021外部評価会・報告会」を開催しました。

鳥取県からは、(一社)鳥取クリエイティブプラットフォーム(TPlat)〈旧:鳥取芸術実行委員会〉の竹内潔代表理事が報告を行い、プログラムオフィサーとして伴走支援(非資金的支援)を行ってきたセンター職員がコメントしました。

*実施事業「鳥取クリエイティブプラットフォーム構築事業—鳥取県立美術館整備を契機とした地域の内発的創造活動活性化のための体制づくり」



中国ろうきんNPO寄付システム 寄付金贈呈式

3月5日(水)、中国労働金庫の普通預金口座を通じて、子ども・福祉・文化・環境などの活動分野毎にいただいた寄付金の令和6年度配分先5団体に、寄付金贈呈式を行いました。

贈呈式では、団体の活動紹介や寄付金の活用予定などを発表いただき、交流を深める機会となりました。

- 特定非営利活動法人リカバリーポイント(岩美町)
- 特定非営利活動法人MCW経営サポートセンター(鳥取市)
- 特定非営利活動法人ピアサポートつむぎ(倉吉市)
- 特定非営利活動法人米子ローイング協会(米子市)
- 特定非営利活動法人いるか(米子市)



あいおいニッセイ同和損保 助成プログラム助成金贈呈式

あいおいニッセイ同和損保助成プログラムは、同社役員による募金制度「MS & ADゆにぞんスマイルクラブ」で集まった寄付金に、同社が同額の寄付金を加えたマッチングギフトです。3月11日(火)、鳥取市民交流センターにおいて、令和6年度の「助成金贈呈式」が開催され、採択された3団体に助成金が贈呈されました。

- 鳥取市ろうあ協会(鳥取市)
- るりゆる(鳥取市)
- 鳥取おやこ劇場(鳥取市)



第8回ミラ・クル・とっとりプラットフォーム交流会

< 対面開催 >

第8回 ミラ・クル・とっとりプラットフォーム交流会

- 支え合いによる地域づくり -

共助による地域の移動をみんなで考える

■日時: 2025年3月13日(木)14:00~16:00

■会場: 米子コンベンションセンター 第3会議室

■ゲスト: 原田博一さん(株式会社イミカ 代表)



INFORMATION

鳥取県内の NPO 法人数 (令和7年3月11日現在)

認証法人	290法人
認定法人(特例認定含む)	8法人
条例指定法人	4法人
縦覧中	1法人

とっとりSDGsプラットフォーム 登録団体数(令和7年3月11日現在)

企業	22 団体
NPO・ボランティア団体	76 団体
教育機関	4 団体
自治体・公的機関	5 団体
個人	16 団体

《お問合せ先》

公益財団法人とっとり県民活動活性化センター 小林、寺坂、椿、世瀬、山部、中山、野口、西田、井手、上山
〒682-0023 倉吉市山根 557-1 パープルタウン 2階 電話 0858-24-6460 / ファクシミリ 0858-24-6470
Eメール info@tottori-katsu.net センターHP <https://tottori-katsu.net/>

- 東部とっとり創生支援センター 電話 0857-20-3528 県東部庁舎 1階 東部地域振興事務所内 担当: 谷
- 中部とっとり創生支援センター 電話 0858-24-6460 パープルタウン 2階 活性化センター内 担当: 椿
- 西部とっとり創生支援センター 電話 0859-31-9694 県西部総合事務所 3階 西部振興課内 担当: 池淵